

令和7年度 福岡市西区第7区民生委員・主任児童委員研修会の報告



～ 不登校の理解とその対応 ～

福岡市西区第7区民生委員・主任児童委員研修会

「不登校の理解とその対応」

令和8年2月27日(金) 14:00～15:00
ぼちぼちの会会長 木村 素出
於：福岡市立 戸切人権のまちづくり館
主催：民生委員児童委員協議会

令和8年2月27日(水)13時45分～14時45分 福岡市立 戸切人権のまちづくり館2階、会議室で福岡市西区第7区民生委員・主任児童委員研修会が行われました。ぼちぼちの会会長木村が講師としてお話をさせていただきました。今回は不登校の実態と、何が不登校

を難しいものにしてしているのかの課題を中心にお話しさせていただきました。不登校は特定の子どもに起こるのではなく誰でもその可能性があり、不登校に問題があるのではなく、問題化にしていることが課題であることに焦点を当てて話しました。子どもと大人の見方や考え方の違いや、「困っている子ども」にどう対応したらよいかを具体例をあげてお話をさせていただきました。金武校区自治協議会の井長会長や第7区民生委員の尾山会長をはじめ、行政関係・西区民生委員・児童委員協議会 主任児童委員会の方々への参加をいただきました。今後ともよろしくお願いたします。

1 はじめに

最近の不登校の状況と傾向・・・報道記事・統計資料の見方

2 不登校ということ

誰にでも起こりうることであり特別な子どもに起こることではない

- ・不登校の何が問題か?・・・不登校は問題行動ではない
- ・何が・誰が不登校を難しいものにしてしているのか(本人の問題?)

3, 学校で困り感を持つ子どもに必要な対策は?

- ・今やるべきことは・必要なことは
- ・学校と保護者・家庭・地域との関係

4. 子どもを取り巻く環・境

- ・大人の倫理観：よかれとおもったことでも子どもには
- ・大人と子どもの認識の違い
- ・どこに行っても大人のリーダーがいる。

5. 学校教育の意味

- ・最終的な目的は進路保障＝自立
- ・学びの多様化学校・支援教室(自分に応じた学びの場を考える)

6. おわりに・・・民生委員・主任児童委員さんに望むこと

孤立させない 寄り添う姿勢 共感と理解 正しい情報

